

# 九州南部・奄美地方 夏(6~8月)の気候統計値に関するお知らせ

平成28年9月1日

鹿児島地方气象台

**6月は**、九州南部では、梅雨前線や湿った気流の影響で曇りや雨の日が多くなりました。特に中旬以降は、梅雨前線が九州付近に停滞して活動が活発となったため大雨の日が多くなりました。奄美地方では、期間の前半は梅雨前線や湿った気流の影響で曇りや雨の日が多くなりましたが、後半は太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多くなりました。

**7月は**、九州南部では、期間の前半は梅雨前線が九州付近に停滞したため曇りや雨の日が多く、特に8日から14日にかけては、暖かく湿った気流の影響で前線の活動が活発となり、大雨の日が多くなりました。期間の後半は高気圧に覆われて晴れの日が多くなりましたが、湿った気流や強い日射の影響で午後は山沿いを中心にわか雨や雷雨となった日が多くなりました。奄美地方では、太平洋高気圧に覆われて概ね晴れましたが、台風第1号や熱帯低気圧に伴う湿った気流の影響で曇りや雨の日がありました。

**8月は**、九州南部では、高気圧に覆われて晴れの日が多くなりましたが、期間の中頃までは湿った気流や強い日射の影響で雨の降った日もありました。また、期間の終わりは、気圧の谷や上空の寒気の影響で雨の降った所がありました。奄美地方では、高気圧に覆われて晴れの日が多くなりましたが、上旬と下旬は熱帯低気圧や台風第10号に伴う湿った気流の影響で雨の降った日も多くなり、6日と8日は大雨の所がありました。

**平均気温は**、全ての地点で「高い」となり、「かなり高い」地点もありました。**降水量は**、屋久島と名瀬では「少ない」となりましたが、その他の地点は「平年並」か「多い」となり、都城と油津では「かなり多い」となりました。**日照時間は**、「平年並」か「多い」となり、名瀬と沖永良部では「かなり多い」となりました。

## 2016年春(6~8月)の気候表

	地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比) 階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級			
		( )	( )		(mm)	(%)		(h)	(%)		
宮崎県	宮崎	26.6	(+0.8)	+*	1051.0	(102)	32	584.5	(107)	+	
	延岡	25.7	(+0.7)	+	983.0	(111)	36	596.4	(112)	+	
	都城	25.9	(+0.6)	+	1619.0	(140)	+*	40	467.1	(98)	
	油津	26.4	(+0.4)	+	1445.0	(150)	+*	36	567.6	(109)	+
鹿児島県	鹿児島	27.7	(+0.8)	+*	1345.0	(135)	+	41	574.7	(111)	+
	阿久根	26.1	(+0.7)	+	1147.0	(125)	+	29	651.3	(114)	+
	枕崎	26.6	(+0.7)	+*	868.5	(102)		31	606.3	(108)	+
	屋久島	26.7	(+0.8)	+*	1009.0	(74)	-	34	602.5	(112)	+
	種子島	27.0	(+0.6)	+	1027.5	(118)	+	35	639.0	(108)	+
	名瀬	28.6	(+0.9)	+*	587.0	(67)	-	39	602.1	(118)	+*
	沖永良部	28.5	(+1.0)	+*	762.0	(133)	+	33	774.0	(111)	+*

(注意) ・「階級」の欄の符号は、+:高い(多い) :平年並 -:低い(少ない)ことを示す。また、階級が「高い(多い)」「低い(少ない)」となった地点のうち、1981~2010年間のうち、高い(多い)方または低い(少ない)方から10%に入る極端な値である場合には、階級の「+-」に\*を付加した。この場合には +\*:かなり高い(多い) -\*:かなり低い(少ない)と表現できる。

・値の横に ) や ] がある場合には、3か月別値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等が含まれていることを示す。 ) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが ] 付きの値(資料不足値)については、値の下に記載した統計月数(統計に用いた、品質が十分な月別値の数)を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。

## 2016年春(6~8月)の順位更新表

・3か月平均気温の高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温( )	平年値( )	平年値( )	これまでの最高( )(西暦年)	開始年
1	名瀬	28.6 =	27.7	+0.9	28.6 (1991年)	1897年
2	鹿児島	27.7 =	26.9	+0.8	28.0 (2013年)	1883年
	沖永良部	28.5 =	27.5	+1.0	28.7 (1971年)	1969年
3	阿久根	26.1 =	25.4	+0.7	26.5 (2013年)	1939年
	枕崎	26.6 =	25.9	+0.7	26.8 (2013年)	1924年

順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

(注意) ・当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。